



SUPERCHARGE YOUR WORKFLOW

WHAT'S NEW IN 2023

設計者は誰しも時間を求めています。Vectorworksはそのお手伝いをします。Vectorworks 2023では、設計プロセスを加速させ、多くの時間をデザインに費やすことができるような、日々のパフォーマンスが向上していることに気づくはずです。

これまでのリリースと同様に、私たちは独創的、効果的、効率的な頼れるツールを持つデザイン中心のソフトウェアを作り続けています。バージョン2023では、設計者にとって最も重要なツール・機能のアップグレードに取り組み、多くの手作業を軽減します。より少ないステップであらゆるものをモデリングでき、オペレーションはさらに自動化され、コラボレーションの方法が増えることによって、みなさんのワークフローは加速され、生産性の最大化に貢献します。

PRODUCT KEY

F FUNDAMENTALS

L LANDMARK

D DESIGN SUITE

A ARCHITECT

S SPOTLIGHT

色が付いた製品は、該当する機能がその製品に含まれていることを表しています。

目次

01	ユーザーエクスペリエンス	01
	辺のオフセットツール	02
	より高速な断面ビューポートの生成	04
	ホームスクリーン	05
	新しいシェイドレンダリング設定	06

02	BIMワークフロー	08
	ドアと窓のダイレクトモデリング	09
	グラフィック凡例	10
	改善されたBIMの問題管理	11
	レベル基準線	11
	改善された壁	12
	折れ戸と折りたたみ窓	12
	構造材のスタイル対応	13
	強力なデータレポートの追加	13

03	ランドスケープBIM	14
	造成図形の改善	15
	新しいジオリファレンス設定と参照ファイルのサポート	16
	生け垣ツール	16
	Laubwerkプラント	17

04	エンタテインメント	18
	ケーブル計画の強化	19
	リギングワークフローの改善	19

05	相互運用性	20
	Revitコラボレーションの改善	21
	IFC取り込みの改善	21

Vectorworks 2023		
更なる機能強化		22
主な新機能一覧		24
動作環境		26

01 ユーザーエクスペリエンス

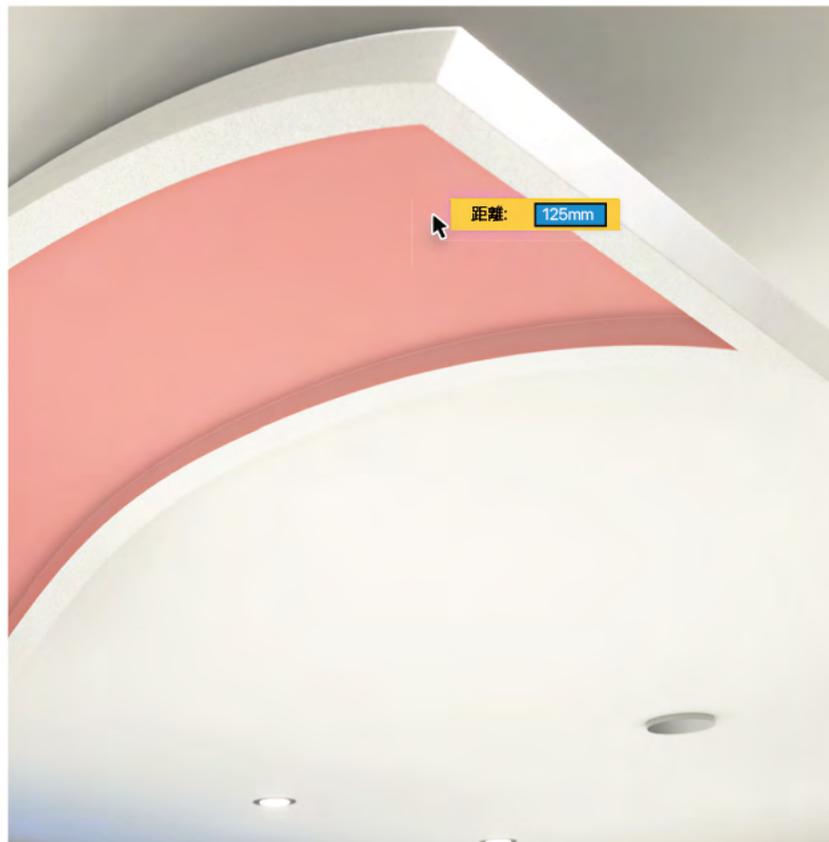
クリエイティブな作業から離れることなく、手間のかかるタスクを処理するデザイン中心のソフトウェアが必要とされています。Vectorworks 2023では、設計プロセスをスピードアップし、デザインに多くの時間を割くことができるよう、日々のパフォーマンスを向上させています。

Mark	Style	Fire Rating	Material	Surface Area	Volu
F1	Floor Assembly	2 HR	Gypsum Board	113.03 sq m	-
-	-	-	Steel Joists	-	4.31
-	-	-	Metal Decking	113.03 sq m	-
-	-	-	Concrete 3500psi	-	8.61

辺のオフセットツール

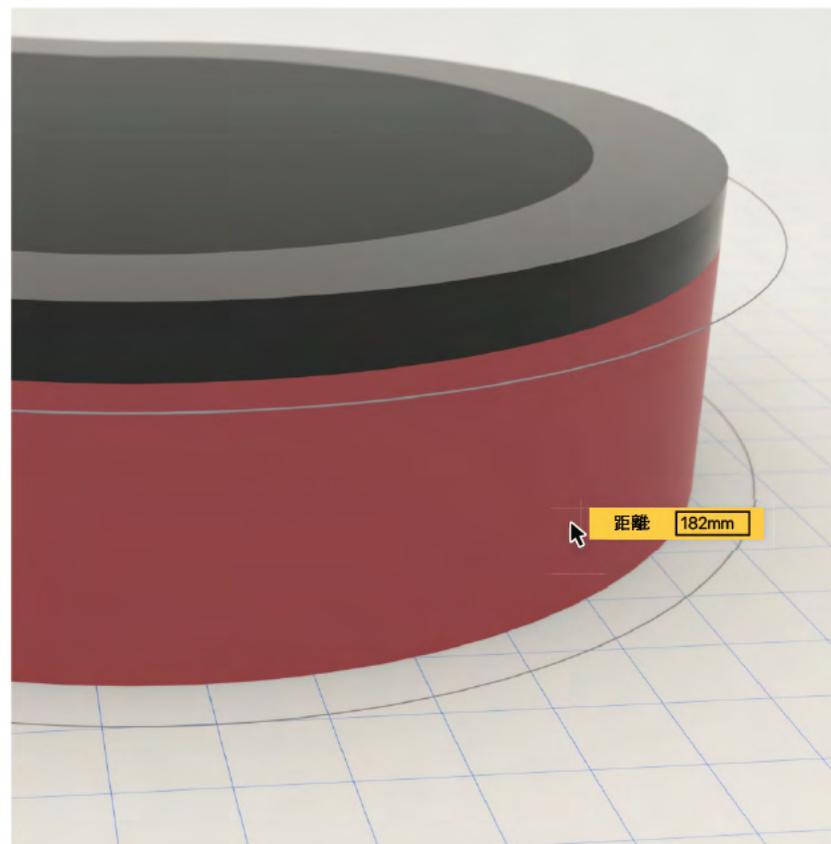
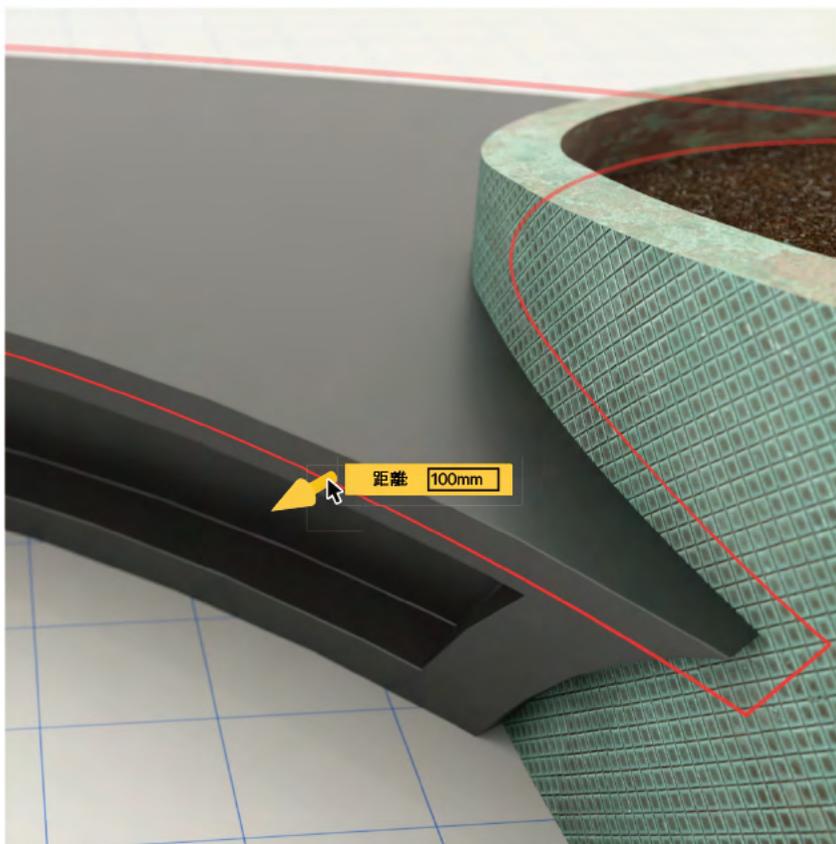
新しい辺のオフセットツールでは、平面および曲面から任意の辺、および関連する辺をオフセットできます。辺のオフセットツールには、3Dオブジェクトの曲面にも使用できるプッシュ/プルモードも含まれており、クリエイティブなプロセスの柔軟性を高め、モデリングに要する時間と手間を削減します。

F A L S D



ARCHITECT

天井の詳細や照明器具のデザインはもちろん、コンセプト的な建物の形状を検討する際にも、これまでにないスピードでアイデアを実現することができます。



LANDMARK

モデリングに費やす時間を減らし、スカルプチャ、屋外家具、構造物、その他あらゆるカスタムオブジェクトを作成するための最も柔軟な方法で最高の作品を作り上げられます。

SPOTLIGHT

唯一無二のステージやセット、ステージ環境の作成が容易になりました。劇中の設定やムードの重要な局面を呼び起こすシーン要素、小道具、背景幕などを簡単に組み上げられます。

より高速な断面ビューポートの生成

断面ビューポートの改善により、図面作成ワークフローが効率化されました。Vectorworks Graphics Moduleを活用し、計算や処理をバックグラウンドに移すことができるようになりました。ビューポートの更新が最大6倍速くなり、同時に他の作業も続けることが可能です。

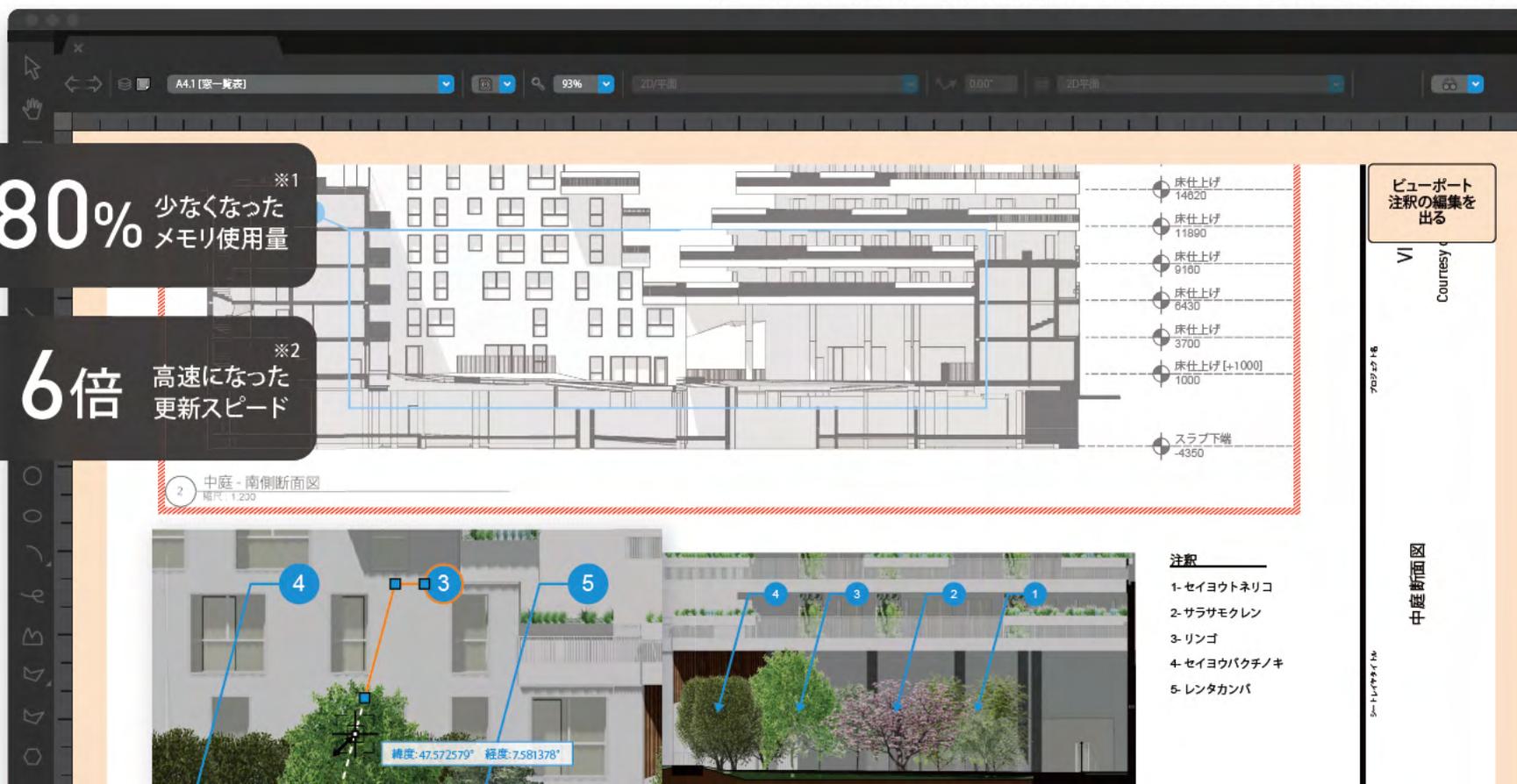
F A L S D

※1 MacBook Pro Core i9 (32GB RAM, 8GB VRAM) 上にて35個のビューポートを更新。2022：約100GB、2023：約20GB。

※2 MacBook Pro Core i9 (32GB RAM, 8GB VRAM) 上にて50個のビューポートを更新。2022：約74分、2023：約12分。

※1
最大 **80%** 少なくなった
メモリ使用量

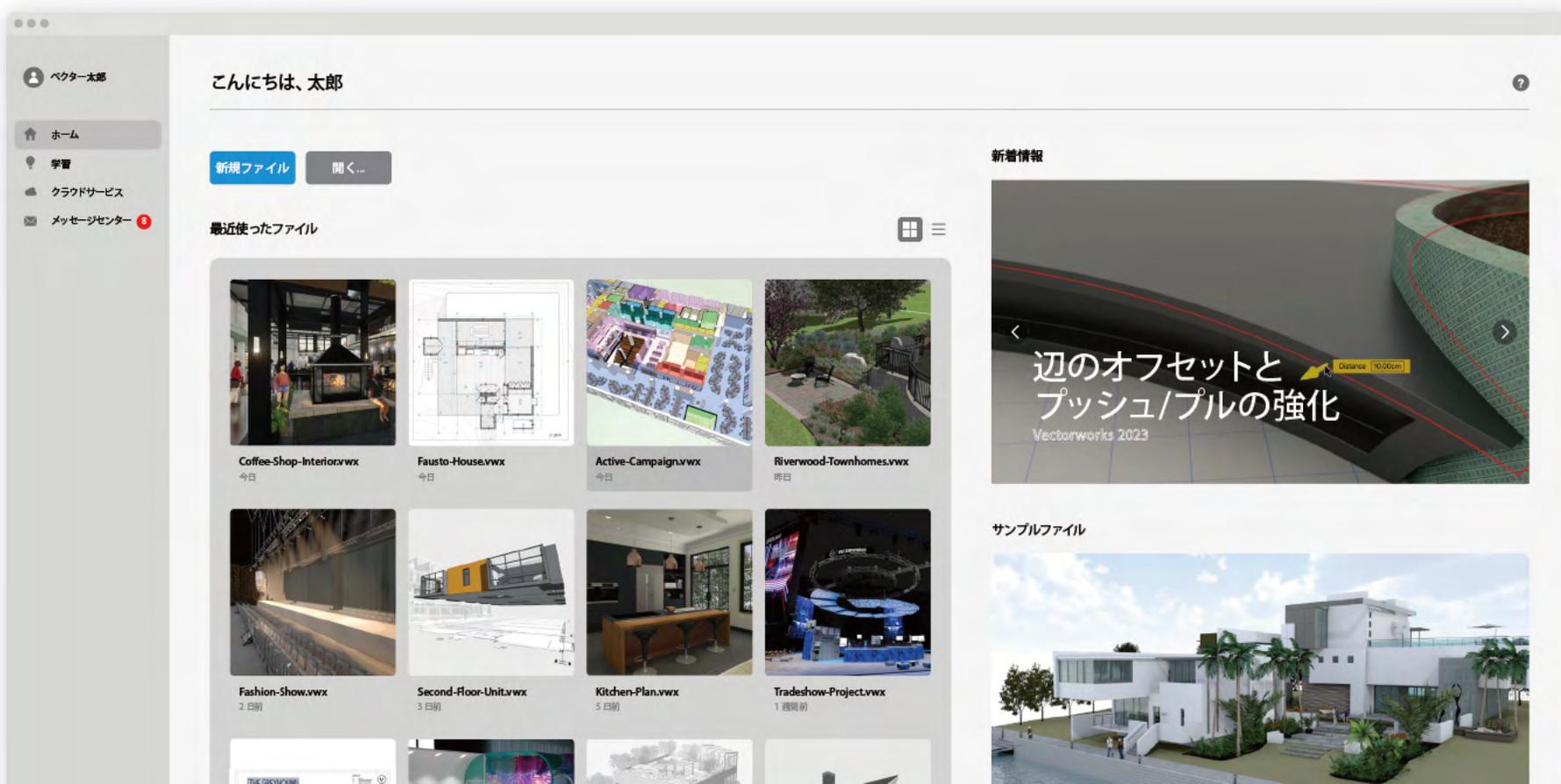
※2
最大 **6倍** 高速になった
更新スピード



ホームスクリーン

新しいホームスクリーンでは、Vectorworksを使い始めることがこれまで以上に簡単になります。トレーニングや学習、製品メッセージ、成長の機会に関する情報源として機能します。設計者が新たにVectorworksを始めるのを支援し、より多くの設計者のスキル向上や、新しいことを学ぶためのリソースを提供できるように設計されています。

F A L S D



新しいシェイドレンダリング設定

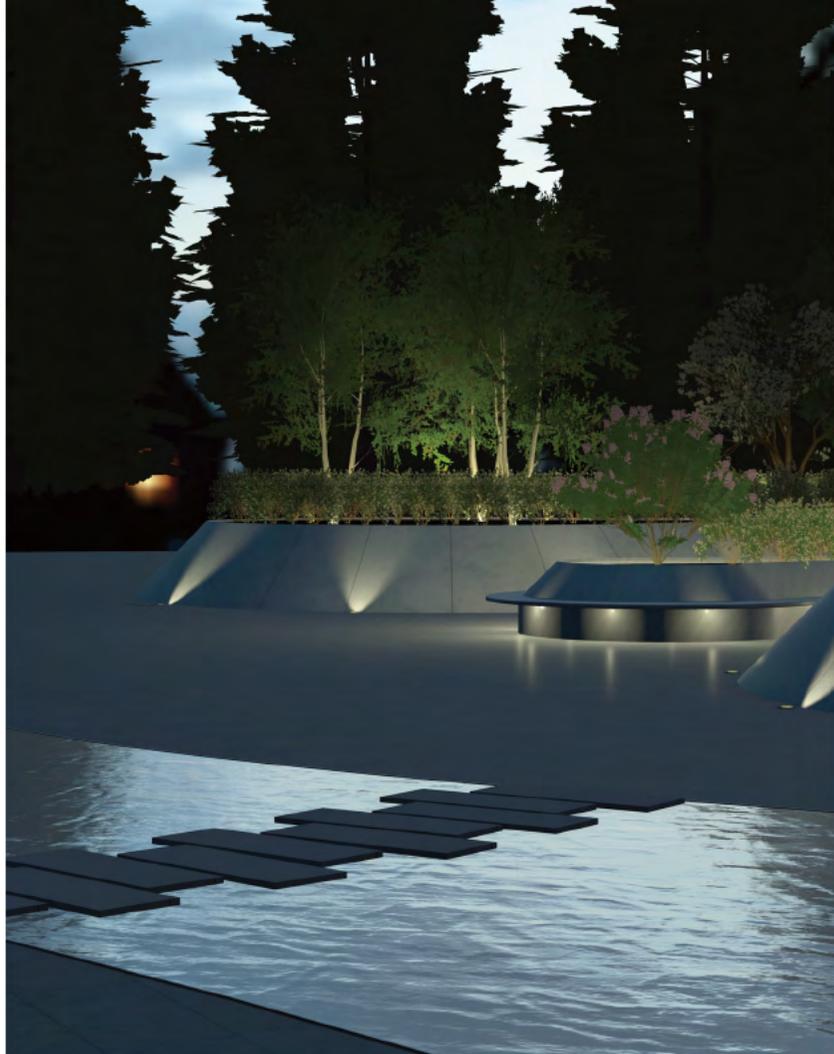
シェイドレンダリングモードは、より多くの光源オブジェクト、グローテクスチャ、環境光、反射をサポートするようになりました。設計中にプロジェクトをさらに理解するためのリアルタイムプレビューとして機能し、より質の高いレンダリング表現を提供します。

F A L S D



ARCHITECT

デザインに取り組みながら、よりリアルにプロジェクトをビジュアル化できます。これにより、照明と素材の相互作用について直接的なフィードバックが得られ、情報に基づいたデザイン決定がより容易になります。



LANDMARK

夜景のレンダリングは、より多くの光源オブジェクトとテクスチャによってサポートされ、光を発しているかのように表現されます。また、環境光や反射も搭載され、思い描いた通りのリアルな空間を実現できるようになりました。



SPOTLIGHT

8つまでの光源の制限を撤廃し、テクスチャ、Gobo、霧の中の光などのレンダリングをより強化しました。これらの機能により、デザインコンセプトを素早く作成・共有し、最終レンダリングの前にシェイドレンダリングでシーンをより深く理解し、より高品質なレンダリングを実現します。

02 BIMワークフロー

Vectorworks 2023はテクノロジーにとらわれず、BIMワークフローを加速させる大きなアップデートをもたらしました。コアとなる建築オブジェクトは最新化のために再設計され、さらに精確なBIMモデルと図面化のためにデータとリソースを効率よく活用します。

スラブ上端
22500mm

床仕上げ
18900mm

床仕上げ
15300mm

床仕上げ
11700mm

測定基準:

<ストーリー>

スラブ上端

床仕上げ

スラブ下端

マテリアルごとの内包CO₂



アルミニウム
3603 kgco²



コンクリート
2504 kgco²



ガラス
1147 kgco²



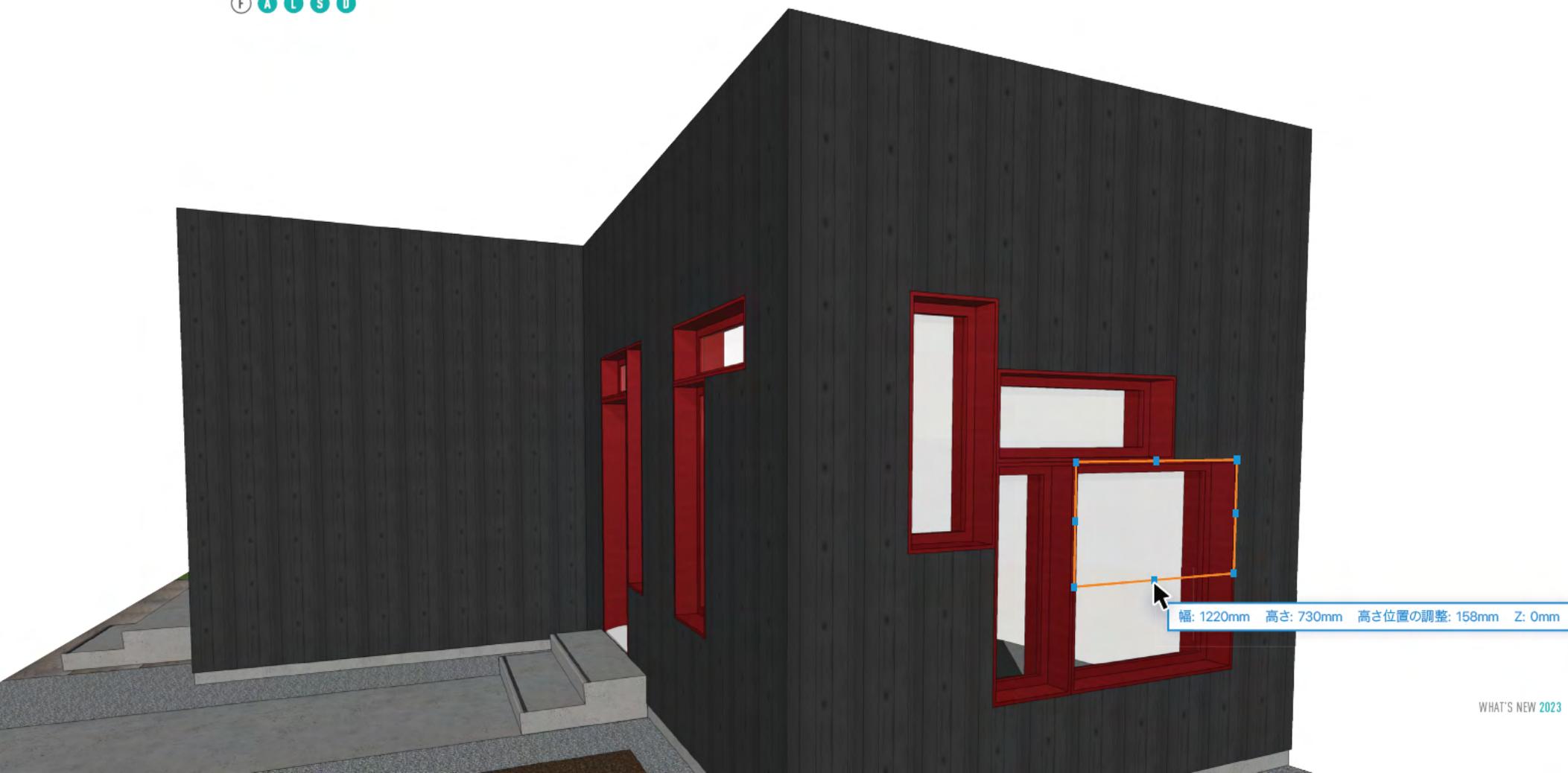
木材
3228 kgco²

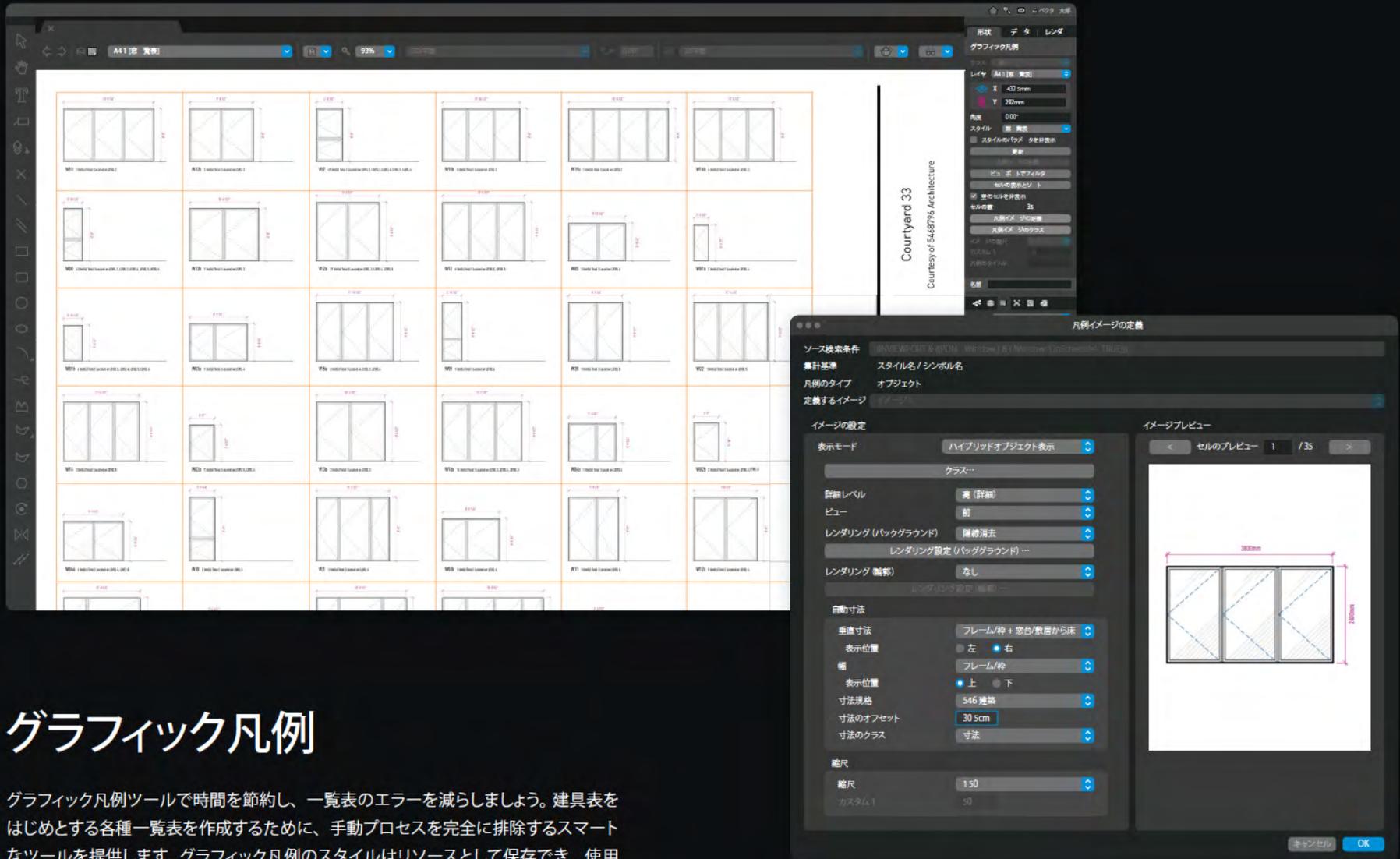
距離: 500 mm

ドアと窓のダイレクトモデリング

建築オブジェクトのパラメータを定義するのに苦労した日々は過去のもので、ドアと窓のダイレクトモデリングと編集機能によって、3Dでは壁の面に長方形を、2Dでは配置したい場所に線を引くだけでドアと窓を作成できるようになりました。また、おなじみの変形ツールと同じ操作で、ドアや窓を簡単にリサイズできます。

F A L S D





グラフィック凡例

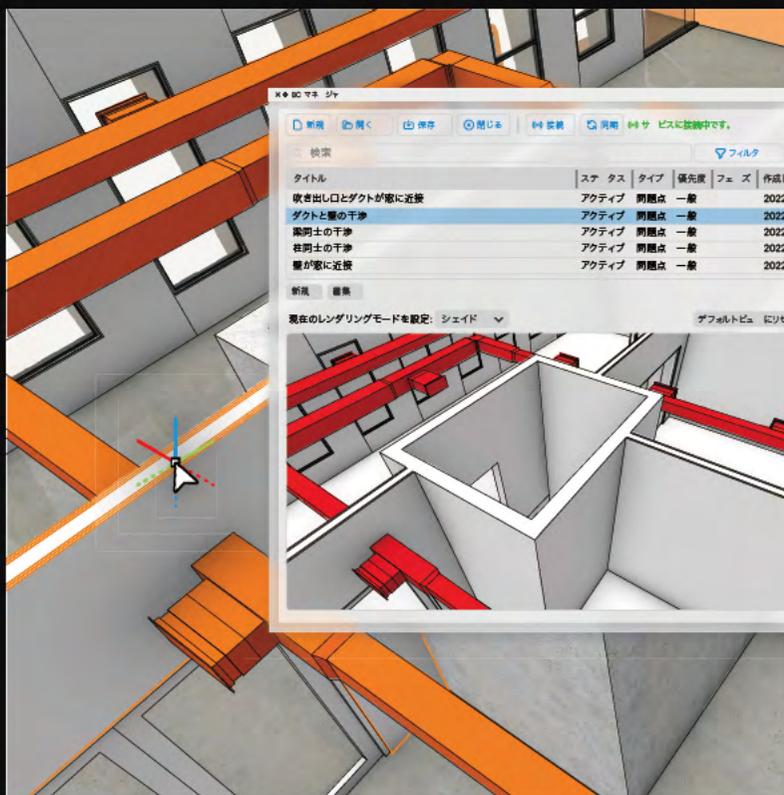
グラフィック凡例ツールで時間を節約し、一覧表のエラーを減らしましょう。建具表をはじめとする各種一覧表を作成するために、手動プロセスを完全に排除するスマートなツールを提供します。グラフィック凡例のスタイルはリソースとして保存でき、使用したリソースと自動的に連携するため、編集やカスタマイズが簡単に行え、図面用の凡例の精度を確保できます。

F A L S D

改善されたBIMの問題管理

BIM Collaboration Format (BCF) ファイルを使用した、より良く、より速く、より正確な BIM コラボレーションを体験してください。BCF マネージャは、BIMcollab、Bimsync などのクラウドベースのコラボレーションツールでモデル変更をシームレスかつ効率的に管理できるよう、開いたままにしておける Web パレットに変更されました。

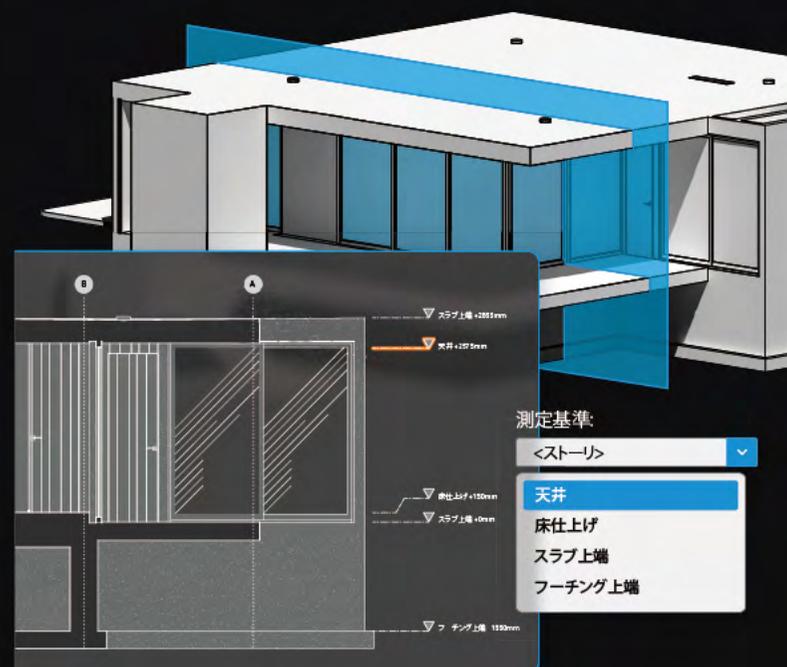
F A L S D



レベル基準線

レベル基準線の改善により、BIMモデルの変更管理が向上し、図面作成が迅速になりました。Vectorworksの最新バージョンでは、レベル基準線がストーリーレベルに連動し、断面と室内展開図のビューポートに自動的に作成できるようになりました。新しいレベル基準線はシンボルベースなので、ニーズや事務所のスタイルに合わせて外観をカスタマイズできます。

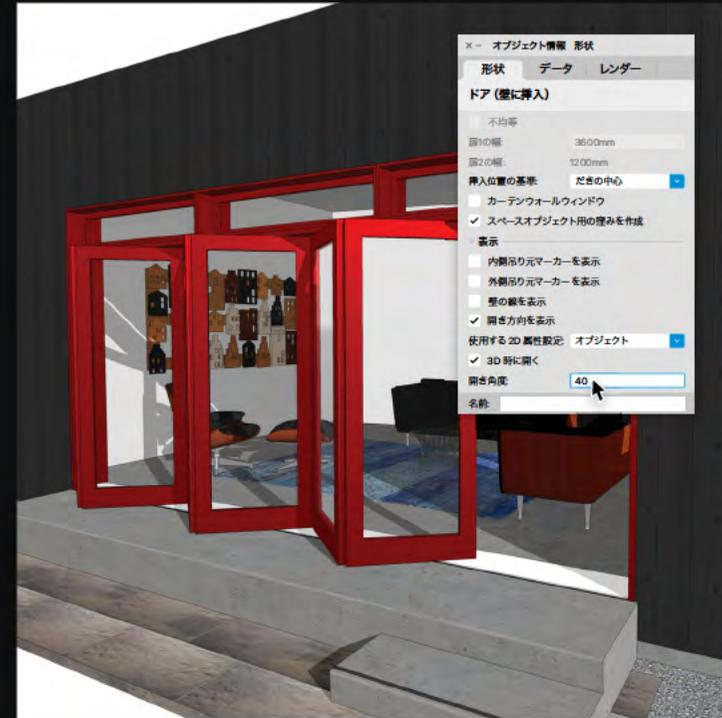
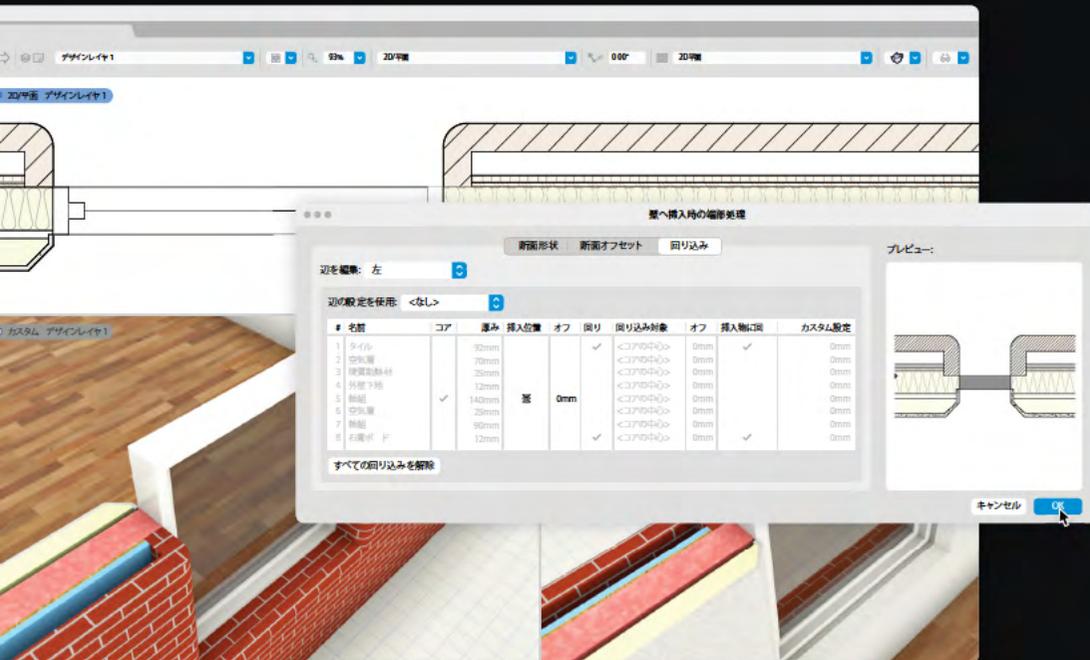
F A L S D



改善された壁

壁ツールの改善により、より直感的なワークフローと正確な図面出力で効率化を図ることができます。壁ツールと円弧壁ツールの統合、より一貫した壁の作成と編集方法、テクスチャマッピングと壁へのオブジェクト挿入の制御の改善などが含まれます。

F A L S D



折れ戸と折りたたみ窓

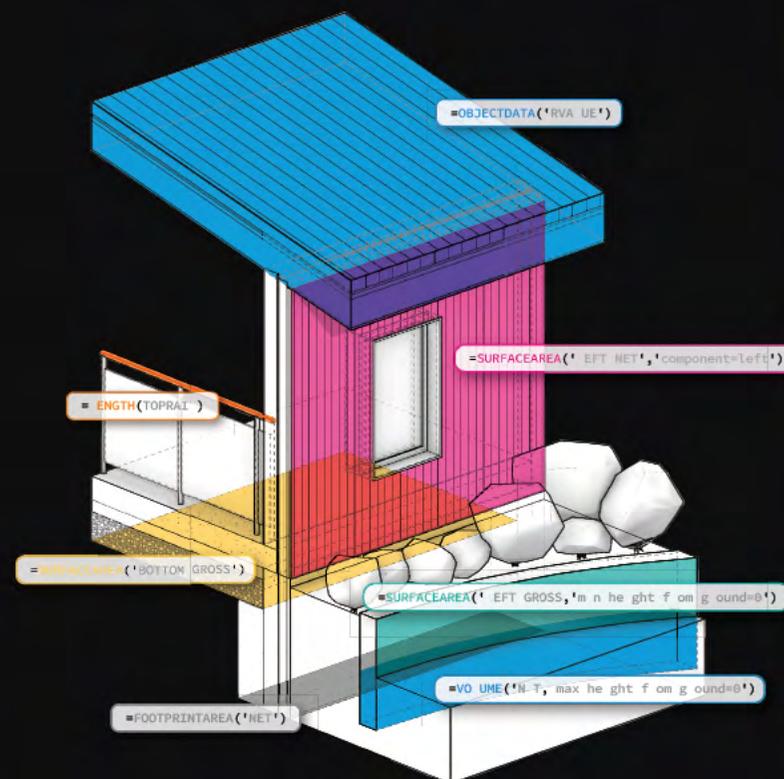
新しい折れ戸と折りたたみ窓の設定は、扉と障子部の数をユーザーで設定できるようになりました。これらの追加機能により、ユーザー自身がカスタムモデルを作成することなく、一般的な複数建ての折れ戸や折りたたみ窓の構成を素早く作成し、管理できます。

F A L S D

構造材のスタイル対応

構造材オブジェクトの改良により、構造材をスタイル設定し、そのパラメータを保存、編集して自身またはチームメイトが再利用できるようになりました。設計オプションの検討時や変更が必要な場合に、モデリングワークフローをより良く制御できます。

F A L S D



強力なデータレポートの追加

新しい関数とパラメータを使用して、建築オブジェクトの詳細なレポートと数量拾い出しを簡単に作成できます。これらの改善により、壁、スラブ、屋根、手摺/フェンスとそれらの構成要素について、非常に正確なレポートを作成できるようになりました。

F A L S D

03 ランドスケープBIM

Vectorworksは、BIMをワークフローに簡単に導入するための道を切り開いています。ビジュアルや構成機能の改善、敷地計画や生け垣のための新しいツールにより、Vectorworks 2023は設計者の創造性をさらに解放します。



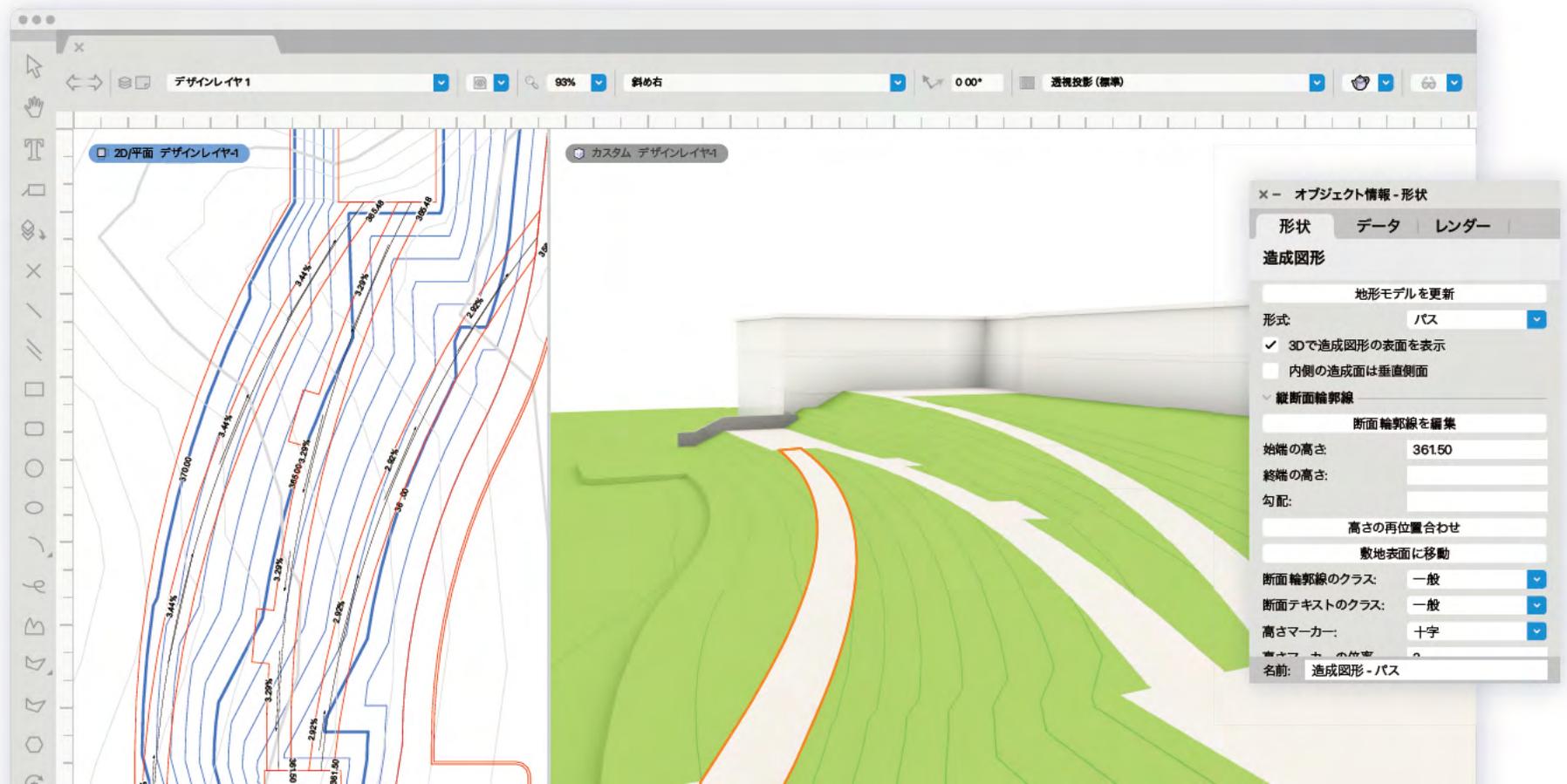
ワシントンヤシ
Washingtonia filifera

- 簡易イメージ
- 平面イメージ
- 十文字イメージ
- 詳細イメージ(低)
- 詳細イメージ(中)
- ✓ 詳細イメージ(高)

造成図形の改善

造成計画と地形モデリングに費やす時間を減らし、デザインにより多くの時間を割くことができます。Vectorworksの造成図形の改善により、「位置合わせ」「パス形式」「パス形式 (境界線)」などの新しい造成モードを搭載しました。地形デザイナーは、適切な排水勾配や、車路、歩道のための新しい方法と、等高線図面と編集によって、法面を含んだより複雑な造成プロジェクトをより良くコントロールし作成できます。

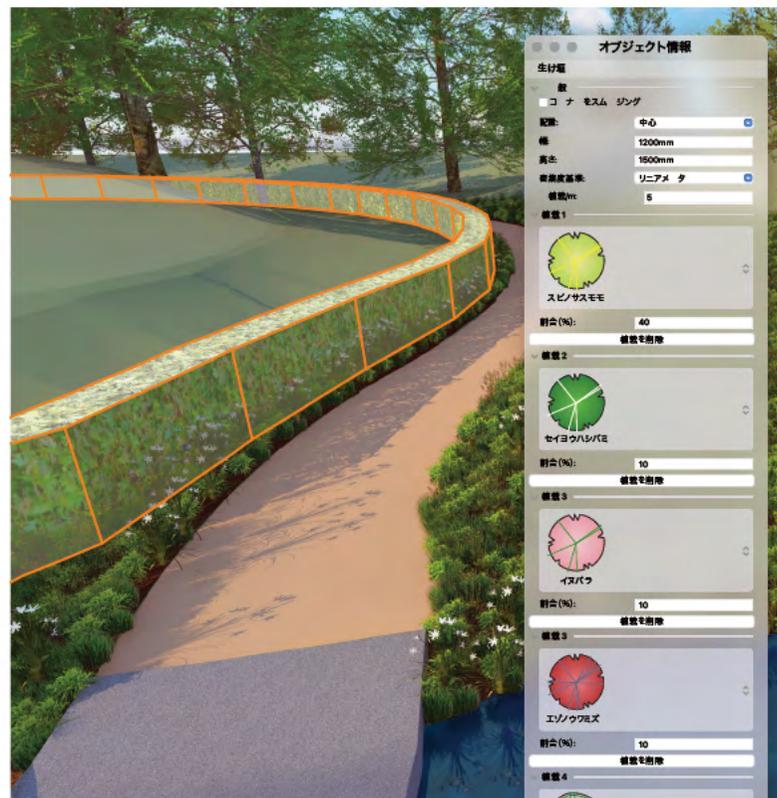
F A L S U



新しいジオリファレンス設定と参照ファイルのサポート

VectorworksのGISとジオリファレンスの統合により、マスターファイルのGIS設定を使用して参照ファイルを自動的に配置できます。これにより、ファイルコラボレーションをさらにシンプルにします。また、新しいGIS設定と座標は、好みの座標入力方法をメモしておくことができるので、より正確な地理参照データを取り込むことができます。

F A L S D



生け垣ツール

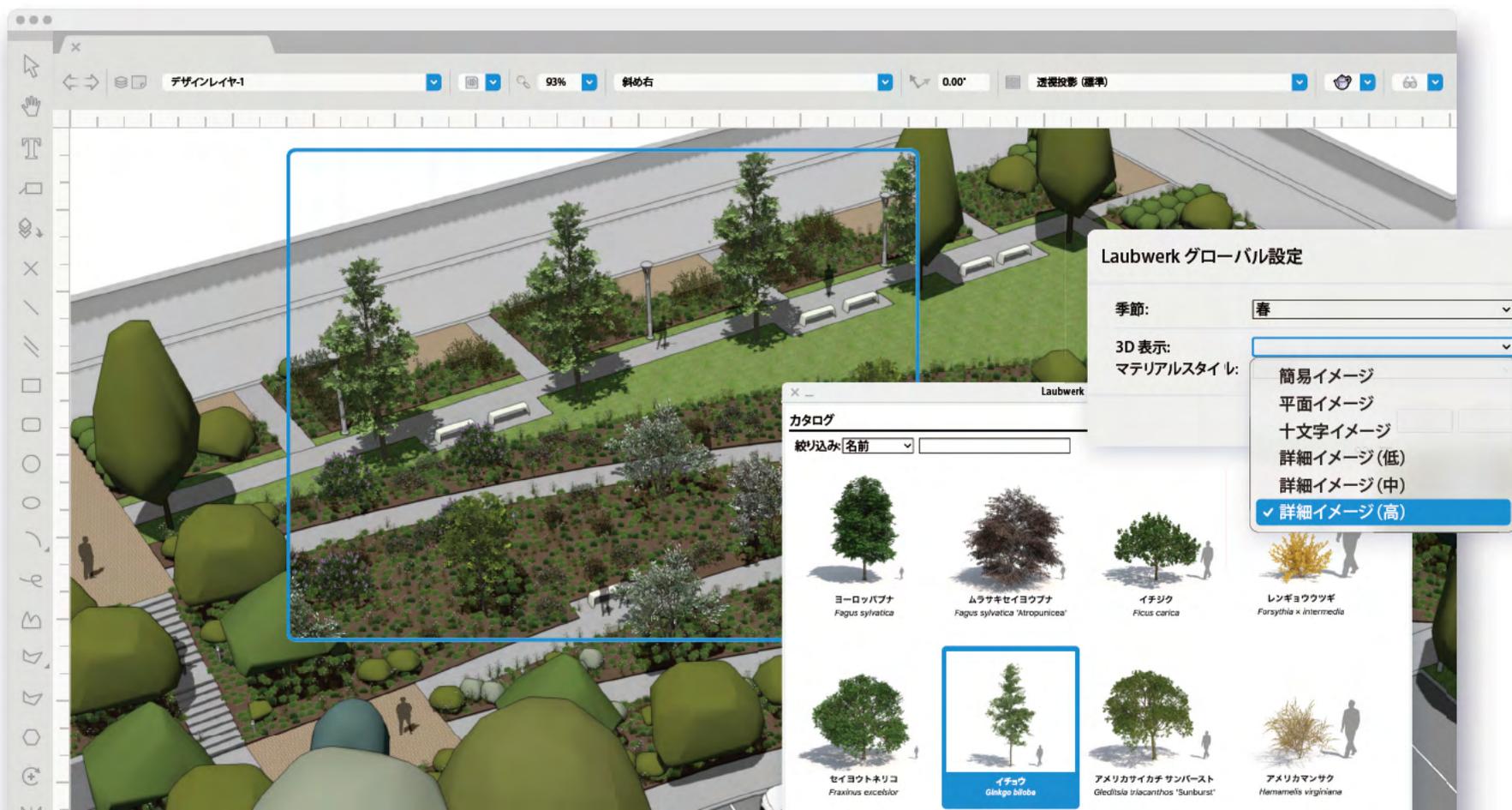
Vectorworks Landmark 2023では、単一または複数植栽による生け垣を簡単に指定し、3Dモデル化できます。2Dおよび3Dビューの両方で、生け垣を地形モデル表面にシームレスに適用し、長さを基準として数量化できます。同時に成木の枝張りや樹高も図示できます。

F A L S D

Laubwerkプラント

Laubwerkプラントを利用して、あなたのデザインに新しい生命を吹き込んでください。さまざまなレベルのディテール、季節の変化、成長表現を持つ3D植栽オブジェクトの新しいライブラリにアクセスでき、植栽スタイルに統合することも、単独で使用することもできます。管理可能なファイルサイズを維持しながら、ビジュアライゼーションとコラボレーションのために、より優れた3D植栽表現を追加できます。

F A L S U



04 エンタテインメント

Vectorworks シンボル

▼ 音響

▶ マイク

▼ スピーカー

▶ コンソール

▶ プロセッシング

▶ 照明

▶ リギング/ステージ

▶ イベント/会場



舞台後方タワー

GDTF フィクスチャモード:

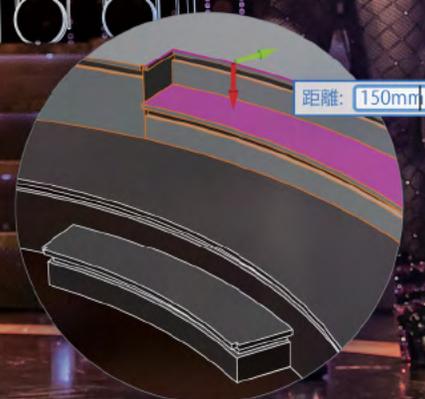
<デフォルト>

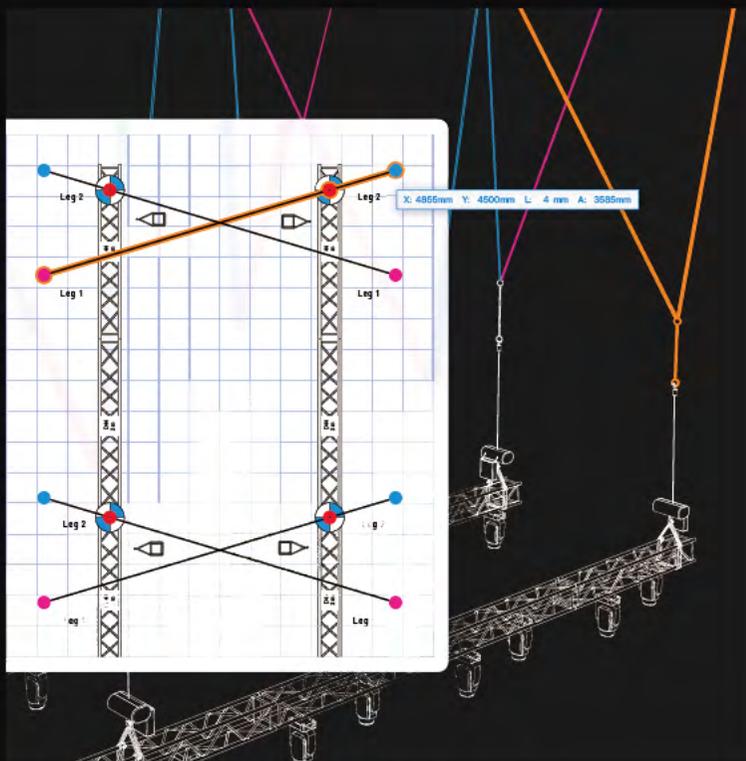
MagicDot R

MagicDot S

MagicDot XT

エンタテインメント製品が設計者の信頼に足るツバルであるために、¹⁰⁸継続的に改善を
施しています。Vectorworks 2023は、日頃感じられる品質とパフォーマンスの改善を
もたらし、手作業を減らすことで、デザインに必要な時間を取り戻します。





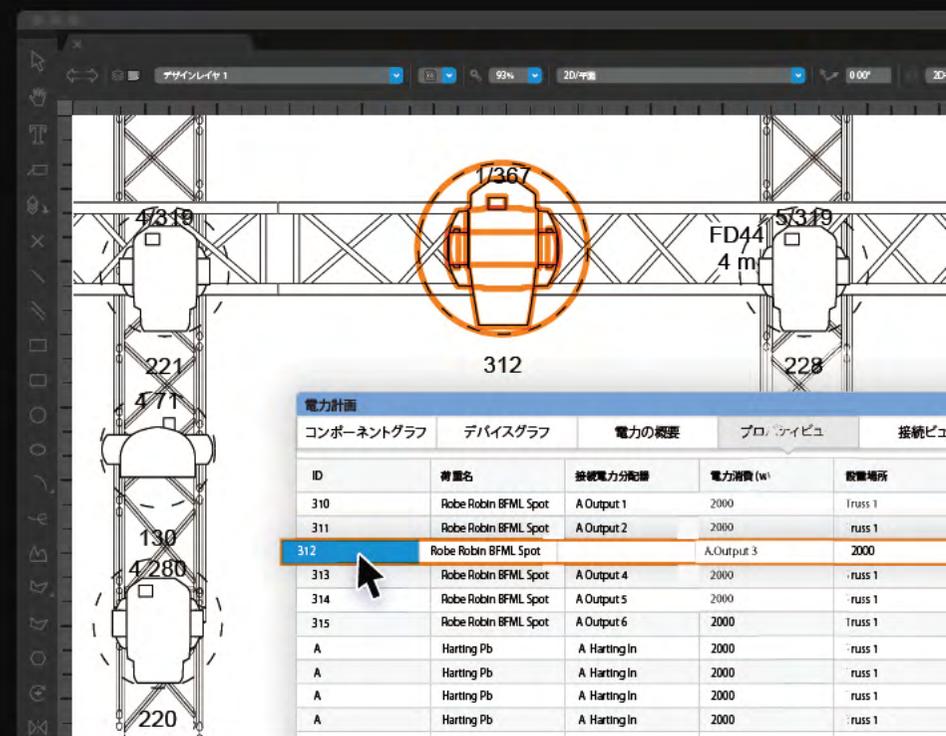
リギングワークフローの改善

Vectorworks Spotlight 2023では、リギングの設計と計画がより簡単になりました。ホイストとブライダルオブジェクト間のさらなる統合によって、一貫性のある管理しやすい図面が作成できます。2本足のブライダルは動作の一貫性を保つために更新されました。また、シンボルベースのトラス接合部オブジェクトの操作性が向上したことで、ワークフローの多くが改善されます。



ケーブル計画の強化

最新のアップグレードにより、より迅速なケーブルの計画と設定を体験してください。また、電力計画パレットの新しいプロパティビュータブにより、モデル内のオブジェクトの選択と編集がより簡単に行えるようになりました。さらに、ケーブルパスのアップデートによって、関連するすべてのケーブルをデータタグにレポートできるようになり、図面作成が容易になりました。



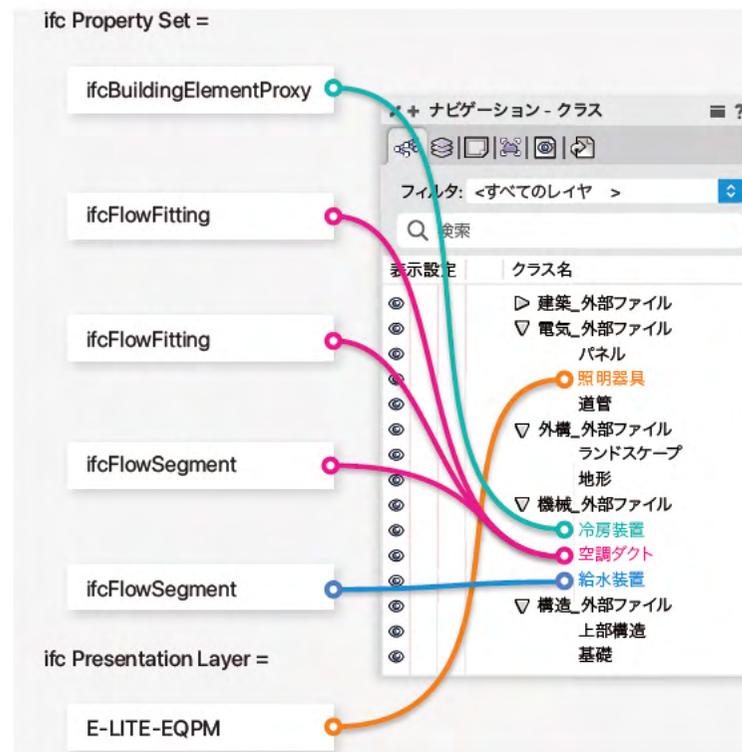
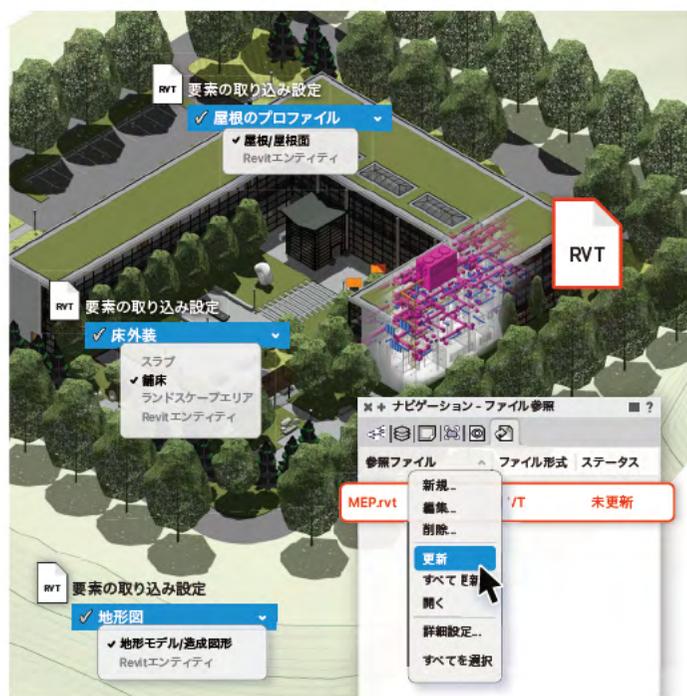
05 相互運用性

BIMコラボレーションにおいて、Vectorworksは他の追随を許さない選択肢です。プラットフォームの如何に関わらず、いつでも、誰とでも協働作業できる道がさらに増えます。

Revitコラボレーションの改善

Vectorworks 2023の新しいRevit取り込み設定により、Revitを使用するコンサルタントやクライアントとのコラボレーションにおいて、より柔軟な対応が可能になります。Vectorworksは、より多くのRevitオブジェクトタイプをサポートし、取り込まれたファイルデータの整理を可能にします。これにより既存データの状況に合わせてプロジェクトを設計することが容易になります。また、Revitファイルを直接参照でき、より良いコラボレーションワークフローを実現します。

F A L S D



IFC取り込みの改善

IFCファイルを扱う際に、より速く、より信頼性の高い結果を得ることができます。取り込みが高速化され、より多くのアプリケーションからの取り込みが可能になったことで、効率的なコラボレーションが実現します。取り込み時にオブジェクトをフィルタリングする新たなオプションによって、取り込みファイルをより詳細に管理できます。また、クラス、ストーリー、条件ベースのマッピングを使用して、Vectorworksのファイル構成と一致させることが可能です。

F A L S D

VECTORWORKS 2023 更なる機能強化

リソースライブラリの再編成

リソースマネージャで新たに再編成されたコンテンツライブラリを使用して、シンボル、スタイル付きオブジェクト、その他の必要なリソースを簡単に見つけることができます。コンテンツライブラリフォルダは統合され、より直感的で業界向けの名称に再編されたため、最適なリソースの検索がこれまで以上に容易になりました。

F A L S D

クラウドプレゼンテーションの改善

クラウドプレゼンテーションの改善により、Vectorworks Cloud Servicesでボードやバーチャルツアーをより自由に作成、カスタマイズできます。バーチャルツアーでは、3Dモデル、ビデオ、画像、PDFなどさまざまなファイルタイプに対応し、テキストやハイパーリンクベースのピンを作成する機能が追加されています。Vectorworks Cloud Servicesを活用することで、デザインを共有し、クライアントを魅了することができます。

※ Vectorworks Service Selectの契約が必要です。

F A L S D

地形モデル関係のコマンドをArchitectに追加

Vectorworks Architectにも搭載された地形モデル関連コマンド一式で、プロジェクトの敷地をこれまで以上に正確な形にすることができます。造成面や等高線編集、敷地表面の編集に加え、擁壁の作成など、数多くの地形モデルのコマンドにアクセスできます。

F A L S D

敷地表面に移動コマンドの改善

敷地表面に移動コマンドの改善により、オブジェクトをサーフェスに移動する時間を短縮できます。オブジェクトを地形モデルの表面だけでなく、舗床やランドスケープエリアなどの別の表面に移動できるようになり、3D地形モデリングプロセスの時間が短縮され、より正確なモデルを作成するためのツールが提供されます。

F A L S D

データタグの強化

Vectorworks 2023では、データタグの作成とカスタマイズを詳細に制御することで、より高い効率性を得ることができます。データタグオブジェクトの関連付けを直感的に見つけて変更したり、必要に応じてインスタンスごとにさまざまな単位を表示できます。シートレイヤやデザインレイヤで使用するためのスケールの定義も可能です。

F A L S D

すべてのユーザーにRedshiftを

Vectorworks 2023は、MaxonのRedshift Everywhere構想を最大限に活用し、使用しているハードウェアの種類に関係なく、すべてのユーザーがRedshiftレンダリングスタイルにアクセスできるようにしています。Redshiftは、もはやコンピューターのGPUに限定されることなく、コンピューターのCPUをレンダリング処理として利用できるようになりました。

F A L S D

データマネージャの拡張

データマネージャの機能を拡張し、使い勝手を向上させました。複数のデータセットを検索、フィルタリング、選択して編集できるようになりました。新しいマッピングのコピー機能により、あるオブジェクトから別のオブジェクトにデータマッピングをコピー/ペーストできます。また、データマネージャ内でカスタムデータセットを作成し、管理することが可能です。これらの追加機能により、データマネージャは、あらゆる種類のデータを作成、管理する際に、より予測しやすく、より使いやすくなっています。

F A L S D

マリオネットオブジェクトスタイル

マリオネットオブジェクトスタイルで、ファイルで使用されるカスタムマリオネットオブジェクトを簡単に作成、更新できます。マリオネットは、リソースマネージャですぐに見つけられるように、「スタイル付きオブジェクト」として設定できるようになりました。これによって、これらのオブジェクトを一度使用すれば、ファイルやチームメンバー間でスタイルを複製し、共有することがより簡単になります。

F A L S D

Spotlightの品質向上と強化

Vectorworks 2023とVectorworks Spotlightの最新の改善と機能拡張で安心を手に入れてください。Lighting Deviceやワークシート機能に関するワークフローの一般的な問題に対応しました。これらのアップデートは、より簡単な描画とより精確な設計を意味し、クリエイティブなプロセスに集中する時間をより多く確保できます。

F A L S D

カスタマイズ可能なDWG取り込み/取り出し設定

DWGおよびDXFファイルの交換は、ワークフローに不可欠です。取り込み/取り出しが使いやすく改善されたことにより、取り込んだファイルや取り出しファイルの整理に費やす時間が少なくなります。シンプルになった新しい取り出しダイアログで、ファイルに取り出される項目やレイヤをカスタマイズ可能です。また、取り込む際にも、どのレイヤやオブジェクトを含めるかを簡単に選択できます。

F A L S D

主な新機能一覧

	F FUNDAMENTALS	A ARCHITECT	L LANDMARK	S SPOTLIGHT	D DESIGN SUITE
IFC取り込みの改善		●	●	●	●
Laubwerkプラント		●	●		●
Revitコラボレーションの改善		●	●	●	●
Spotlightの品質向上と強化				●	●
リソースライブラリの再編成	●	●	●	●	●
カスタマイズ可能なDWG取り込み/取り出し設定	●	●	●	●	●
クラウドプレゼンテーションの改善	●	●	●	●	●
ケーブル計画の強化				●	●
すべてのユーザーにRedshiftを	●	●	●	●	●
データタグの強化		●	●	●	●
データマネージャの拡張		●	●	●	●
ドアと窓のダイレクトモデリング		●	●	●	●
グラフィック凡例		●	●	●	●
ホームスクリーン	●	●	●	●	●
マリネットオブジェクトスタイル		●	●	●	●

	F FUNDAMENTALS	A ARCHITECT	L LANDMARK	S SPOTLIGHT	D DESIGN SUITE
より高速な断面ビューポートの生成		●	●	●	●
リギングワークフローの改善				●	●
レベル基準線		●	●	●	●
改善されたBIMの問題管理		●	●	●	●
改善された壁		●	●	●	●
強力なデータレポートの追加		●	●	●	●
構造材のスタイル対応		●		●	●
新しいシェイドレンダリング設定	●	●	●	●	●
新しいジオリファレンス設定と参照ファイルのサポート		●	●	●	●
生け垣ツール			●		●
折れ戸と折りたたみ窓		●	●	●	●
造成図形の改善		●	●		●
地形モデル関係のコマンドをArchitectに追加		●	●		●
敷地表面に移動コマンドの改善		●	●		●
辺のオフセットツール	●	●	●	●	●

動作環境

Vectorworks 2023の動作環境をご案内いたします。お使いのパソコンが以下の条件を満たしているかご確認ください。条件を満たしていない場合、Vectorworksが正常に起動しない場合があります。Vectorworksを快適にご使用いただくために、条件を満たしたパソコンでご使用になることを強くお勧めします。

▶ 最新の情報は弊社Webサイトをご確認ください。

<https://www.aanda.co.jp/Support/sysreq/vw2023.html>



Vectorworks 2023 スタンドアロン版

	Windows	Mac	
OS	Windows 11 Windows 10 (64bit)	macOS 12 (Monterey) macOS 11 (Big Sur)	
	エントリー	ミドル (推奨)	ハイエンド
目安となるデータの規模	<ul style="list-style-type: none"> 2D図面 簡単な3Dモデリング 	<ul style="list-style-type: none"> 詳細な2D図面 詳細な3Dのモデリング 小中規模BIM レンダリング 	<ul style="list-style-type: none"> 詳細な2D図面 非常に複雑かつ詳細な3Dモデリング 大規模BIM レンダリング
CPU	<ul style="list-style-type: none"> 3GHz以上のIntel Core i5 または AMD Ryzen 5、またはそれと同等以上のもの Apple M1以上 	<ul style="list-style-type: none"> 6コア以上搭載で2GHz以上の Intel Core i7 または AMD Ryzen 7、またはそれと同等以上のもの Apple M1 Pro以上 	<ul style="list-style-type: none"> 8コア以上搭載で3GHz以上の Intel Core i7 または AMD Ryzen 7、またはそれと同等以上のもの Apple M1 Max以上
メモリ	8GB以上	16GB以上	32GB以上
グラフィックス	以下の条件を満たすグラフィックカード <ul style="list-style-type: none"> Windows: DirectX 11互換、2GB以上のVRAM Mac (Intel) : Metal GPUFamily1以上、2GB以上のVRAM Mac (Mシリーズ) : M1 8GB以上 	以下の条件を満たすグラフィックカード <ul style="list-style-type: none"> Windows: DirectX 11互換、4GB以上のVRAM Mac (Intel) : Metal GPUFamily1 v4以上、4GB以上のVRAM Mac (Mシリーズ) : M1 Pro 16GB以上 	以下の条件を満たすグラフィックカード <ul style="list-style-type: none"> Windows: DirectX 11互換、8GB以上のVRAM Mac (Intel) : Metal GPUFamily2以上、8GB以上のVRAM Mac (Mシリーズ) : M1 Max 32GB以上
※ CPU内蔵グラフィックスは非推奨。やむをえずCPU内蔵グラフィックスを使用する場合は、Intel Iris, Iris Pro/Iris Plus/Iris Xeをご使用ください。Intel HD Graphics/UHD Graphicsでは正常に動作しない場合があります。			
ディスク容量	41GB以上 (オプションライブラリ31GBを含む) ・ フラッシュストレージ (SSD) にVectorworksをインストールすることで動作速度が向上します。		
画面解像度	1440 x 900以上	1920 x 1080以上	
その他	<ul style="list-style-type: none"> インストール、アクティベーション、アップデートのためのインターネット接続環境が必要です。 ご使用にあたり製品のユーザー登録、Vectorworksアカウントの登録が必要です。 大文字と小文字を区別するファイルシステムはサポートされていません。 日本語OS環境をご利用ください。 Redshiftを利用するレンダリングはRedshift動作環境をご確認ください。 		

※ 記載されている情報は2022年10月現在のものです。より詳細な情報につきましては、弊社Webサイトをご確認ください。



Design without limits®

2022.10

VECTORWORKS, INC.

8621 Robert Fulton Drive, Suite 200, Columbia, MD 21046 USA

vectorworks.net

T 410.290.5114

エーアンドエー株式会社

www.aanda.co.jp

製品に関するお問い合わせ

エーアンドエー営業部

一般の方：market@aanda.co.jp

販売店：aa_sl-team@aanda.co.jp

A&Aストア・オンライン

store.aanda.co.jp

©2022 Vectorworks, Inc.

Vectorworks、Renderworks、Braceworks、ConnectCADとV Design without limitsロゴはVectorworks, Inc.の登録商標です。SmartCursorとVectorScriptはVectorworks, Inc.の商標です。VisionはVectorworks, Inc.の製品です。すべての権利はVectorworks, Inc.が保有しています。Windowsは、米国 Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac、macOSは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。その他記載されている会社名および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。使用しているイメージはVectorworks Design Suiteを使用し、一部、画像処理を行っているものが含まれています。製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。